

複式学級の解消に関する説明会 会議録（須加）

- 1 開催日時 令和3年4月17日（土）午前9時00分～11時00分
- 2 開催場所 須加小学校体育館
- 3 出席者 42名（保護者28名、地域14名）
- 4 教育委員会 鈴木教育長
 学校教育部 吉田部長、安藤次長
 教育総務課 長島課長、上野主幹、久積主査、柏瀬、田沼

5 会議内容

発 言 者	会議の経過（議題・発言内容・結論等）
司会	1 開会
鈴木教育長	2 あいさつ
鈴木教育長	3 複式学級の解消に関する方針 ・資料を基に説明
出席者	4 質疑 <p>教育長の話の中で苦渋の選択だったということで、教育委員会には苦勞をかけた。須加小は150年の歴史があつて、残してもらいたいというのは誰でも思うわけだが、複式学級を解消するということなので、教育委員会の方針に従うのが一番だと思う。その中で気になった点がある。「桜ヶ丘小に行く子はどうぞ行って下さい」という話はまずいと思う。行くのなら自分で送り迎えしてもらおうという形をとらないといけないと思う。荒木小の校舎を使って、校名を変えたり、ジャージを変えたり、校歌を変えたりするので、一本化するのが筋だと思う。よその学校に勝手に行く分には構わないが、教育委員会として筋を通すべき。そうでないと崩れてくる。決まったことは守るということをお願いしたい。荒木小の校舎を使うのはベターだと思うが、自然に囲まれた須加小も郊外活動などで使用することを視野に入れて進めてほしい。色々な意見はあると思うが、教育委員会を尊重するという事で進めていかないと、この地域の皆さんが勝手になると困ることもあると思う。</p>
吉田部長	<p>荒木小以外のバスについては、これまで保護者の皆様にも最終的に1つの学校に決めた場合に、それ以外の学校へは保護者の責任で通学してもらいたいと説明してきた。今回のアンケート結果が拮抗していることから、先日開催された総合教育会議で市長から「できれば両方行かせてやりたい」という考えが示された。ただ、これまで保護者の皆様には説</p>

出席者	<p>明をしてきたので、教育委員会の中で荒木小と統合するという方針を決めた。総合教育会議で市長も話していたが、人数はこれから検討するところだが、経費がかかるものなので、例えば5人とか6人とかという所へバスを出すわけにはいかない。そうすると、一定の人数を超える場合は、荒木小に行くバスを回すことも検討したらどうかという話があった。この辺については今後検討していきたい。須加小の活用については、今までも地域の皆様がスポーツなど色々な部分で体育館やグラウンドを使ってきたので、そちらは今後も引き続き使えるように進めていく。現在のところ、校舎をどのように活用するかは決まっていない。</p> <p>教育委員会として荒木小と統合で新しい学校をということで決めたわけだから、それを主力でやらないとおかしくなる。教育委員会が決めたことなので筋は通さないと。今後も保護者はどんどん変わっていくわけだから、それも考慮してもらいたい。人数が集まればバスを出すとすると統合する意味がなくなる。それは筋を通さないと駄目だと思う。例えば半数が桜ヶ丘になっても自分で行ってもらうしかない。荒木小に行きたくない理由として、説明会に荒木から来て意見を言った方がいたからと聞いたことがあるが、そういう人は桜ヶ丘にもたくさんいると聞いている。そういう話をしないと誤解する保護者もいると思う。</p>
出席者	<p>担当者が変わったようだがなぜか。</p>
吉田部長	<p>4月の人事異動の関係で変わった。</p>
出席者	<p>この大事な時期になぜ担当者を変えてしまったのか。</p>
吉田部長	<p>定期的な人事異動となる。</p>
出席者	<p>それはわかるが、学校を決めるというすごく大事な時期に、担当者を2人も変えてしまい、6月には教育長も変わるかもしれないという中で、なぜそのような人事をしてしまったのか。</p>
吉田部長	<p>市全体の中での考え方となる。</p>
出席者	<p>それだけ、教育に対して思っていないということではないか。</p>
吉田部長	<p>決してそういうことではないと思う。</p>

出席者	方針という話なので決定ではないと思うが、そういう話をいかにも決定という風に話をしているのは、いかがなものかと思う。
吉田部長	令和4年3月で須加小を廃校にする方針、今回は荒木小と統合する方針は、臨時教育委員会を経て、教育委員会としての決定をした。この後の最終的な決定については、議会の承認を得る必要がある。
出席者	確か最初の話では須加小学校区の保護者によって学校を選んでいただいて決定するという話だったと思う。どこにも教育委員会が決定するという文言は含まれていないが。
吉田部長	保護者に選んでいただくプロセスの中に教育委員会の方針の決定も含んでいる。
出席者	須加地区がやってないかもしれないが、須加地区全体としてどうしたいかという会議を持った記憶はない。これはアンケートの結果であって、須加地区がどうしたいということになるのか。
吉田部長	須加地区の皆様が全員一堂に会してということは中々できないが、これまで、保護者、地域の皆様と話し合いを設けた中で進めてきた。
出席者	未記入もあるが、この内訳は何か。
吉田部長	何も記入されていなかったもの。
出席者	そんなわけではない。私は須加小と書いた。
吉田部長	未記入というのは〇が書いていないという意味で、欄外に書いてあったものとして、「須加小」が2件、「どちらでもいい」が2件だった。
出席者	私は須加が良いと書いた。これはいつも言っているように、須加小をどうするかという根本的なアンケートがなされていない。それがやられていない以上、荒木か桜ヶ丘を選ぶことができないという意味で書いたが、まったく取り合ってもらっていない。今まで色々な意見交換会とか説明会があったが、大きく言えば保護者の意見と地域の意見がまったく反映されていないような状況で話が進んでいる気がする。まして、北河原が来ないということは、荒木に行ったところで、見沼中に行っても見沼中の人数は今より減ってしまう。複式学級の解消はしたのかもしれない

	<p>いが、問題が先送りになって、中学校に問題がいったというだけのよう な気がする。いつも教育長が言っている教育の質とかクラス替えができ るとかは全て無視されて、複式学級を解消するだけの話にいつの間にか なってしまった結論を今突き付けられていると思う。何か解決したの か。</p>
鈴木教育長	<p>荒木に統合しても見沼の課題は残る。新校になれば見沼中の方も手を入 れられる。新校の新しい検討が始められる。</p>
出席者	<p>何年後かに中学の話があるなら、桜ヶ丘ならそういうことがないこと で選んだ人もいる。</p>
鈴木教育長	<p>確かに荒木小に統合するとなった時に、見沼中の課題は残る。けれど、 統合ということは、新校で新しい学校を作ることになるので、新校の進 学先の中学校区をどうするのかという話し合いができ、具体的に中学校 の再編成計画に手を入れられる。これまで学校が決まっていなかったの で、中学校区の再編成計画を進められなかったところもあるが、その中 で新校の中学校の子ども達の教育環境をどうしていくか、具体的に話し 合いが進められると思う。</p>
出席者	<p>それが進むということは、何年後かに中学校のこういったことがまた あることになる。それが嫌だから、もしかしたら長中に行けばそんなこ とはない。見沼中をどうするのかというのに巻き込まれない。だからこそ 桜ヶ丘小を選んだ人もいると思う。何も問題が解決されていないまま、 荒木小に行きますとは中々言えない。</p>
鈴木教育長	<p>新校になることによって、中学校の編成の話をする機会はどうしても 増えてくる。中学校区の再編成というのは、見沼中だけでなく、どこの 中学校区でもこれから課題として出てくる。ここの中学校区だけの再編 成でなく、市全体の再編成計画になるので、ここだけが何度も繰り返す のではなく、他でも説明会は開いていく。桜ヶ丘小を選んだ人の中には その先の中学校を重視していることは十分に配慮した上で、新校にし て、荒木小の子も須加小の子もその先の中学校の教育環境のいいところ に行くという話し合いを進めたいと考えている。</p>
出席者	<p>今始まったところだから、更に先の話で、須加は荒木にくっついて見 沼中でしばらくは我慢しろということか。教育環境も人数も減ってしまう 、部活動もまともにできない、そういう学校でしばらく我慢してくだ</p>

鈴木教育長	<p>さいということか。</p> <p>できるだけ早急に色々考えていきたい。この時点では、はっきりと申し上げられないが、審議員は2年で、私立に行かなければ見沼中は5年後まで90人をキープできる。ところが、6年後には60人になる。それを見据えると、何年も我慢してくださいという状態ではないと考えている。</p>
出席者	<p>6年は我慢しろということか。保護者の説明会の中にも中学校の話をしている方が結構いた。中学校はどうなるのか、部活もまともにやらせてあげられない、だから大きい学校に行きたいという話もあったと思う。</p>
鈴木教育長	<p>そういった意見はあった。</p>
出席者	<p>そういうのを全部考えて、荒木小という方針を結論として出したのか。</p>
鈴木教育長	<p>6年間我慢してもらうことは考えていない。いつからというのは審議会にきちんと提案していないから話はできないが、結果とこれまでの意見交換で出ている皆さんのことを考えると、我慢しろという期間は出来るだけ設けないような形での検討をしていきたいと思っている。そこが学校を決めるということで具体的に手を入れて進められるということ。</p>
吉田部長	<p>確かに見沼中が人数的な規模は小さいが、それが必ずしも教育環境が悪いということではない。1クラスの人数が少ないから充実した教育が受けられるメリットもあるし、友達同士で深い絆を築けるということがある。今市内にある全ての中学校の教育環境が悪いということではないことは理解していただきたい。ただ、大きな所という保護者の希望は承知している。</p>
出席者	<p>6年後には60人になるとわかっていたのに、なぜ今から動くのか。だいぶ前から分かっていたことだと思うが、小学校が決まってからでないと動き出せないというが、なぜ同時進行でできないのか。</p>
吉田部長	<p>そこを見越して、義務教育学校設立を検討していた。それが白紙になったことから、改めて検討を始めたところである。</p>

出席者	<p>そもそも義務教育学校でも荒木と須加と北河原がくっ付くだけであって、人数は増えていない。それは何の問題解決にもなっていないので、それがなくなったからといって、見沼中の6年後60人というのは変わらない。その計画がなくなったから、白紙に戻ったからでは、おかしいと思う。</p>
吉田部長	<p>義務教育学校の説明をした時に、その先の北部地域の学校をどうするか検討していかなければならないということで、見沼地域だけでなく南河原地区や北小も一体化した北部の学校まで考えていた。その計画が、義務教育学校がなくなったことから立て直す必要がある。そのため、改めて検討を始めたところとなる。</p>
出席者	<p>桜ヶ丘を一定数選んだ場合はバスを回すと言っていたが、市内循環バスを回すということか。</p>
吉田部長	<p>市内循環バスではなく、もともと須加地区はバス2台ということで話をしていたと思う。バスの台数はそのまま、例えば、荒木小で降ろした後、桜ヶ丘小に回すといったことも考えられる。これは市長の思いなので、今後検討していきたい。</p>
出席者	<p>アンケート結果だと、荒木と桜ヶ丘は同数だが、桜ヶ丘を希望した人は長中に進学する。その場合、バスは出ないという説明だった。それでも桜ヶ丘を希望していると思う。数は同数だが、この事実は重たいと思う。それでも17人も行きたい。締め切りは増えている。そこまでしても長中に行きたいというのは重たい事実だと思う。それでも荒木と統合したいということか。その重さに気付いていますかということなのだが。</p>
鈴木教育長	<p>1票の差であっても重たい決断をしての表明だと捉えている。この先の中学校を見据えて、足がなくても独自に行くことを選ばれて書いているのかなと思う。これまでの話し合いの中で、一つにまとまって行きたいという思いは保護者もだし、子ども達もこの学校に行くとしても友達と離れたくない、一緒に行きたいと非常に思っている。保護者として重い決断があったと思うが、1月のアンケートで8割の保護者がどちらに決まっても大勢の皆さんが行く方に一つにまとまりたいということを選んでいただいた経緯も踏まえている。もう一つ、校長経験もあるし、担任でもあったが、どこの学校でも思っているのだが、学校で一番大切なのは子供の安心安全だと思っている。その時に通学について、バスな</p>

ら安全面の確証はあると思うが、特に小学校はケガや発熱など色々なことが突発的に起こる。命の安全、安心という意味で、その時に迎えに来ていただけることを一番考えたいと思った。保健室は病院ではないのでいつ急変するかわからないし、地震とかで引き取りが行われるとか色々なことを想定した時に、日常的なことだから近くですぐに駆け付けられる学校で考えた時に大事なことだと考えている。新校のイメージが沸かないと思うが、大きい学校に吸収される立場ではない。どちらも閉校して新しい学校を共同で作っていく。自分はどこに行くのか、大きい学校に行った時に馴染めるか、子ども達は不安に思っている。だから今いる友達と一緒にいきたい。子どもの不安の解消という観点で見た時に、これまで、荒木小と北河原小と須加小の3校で5年間にわたり小中一貫教育の研究も続けてきて、先生にスキルがある。北河原小は抜けたが、荒木小の先生にも須加小の先生にも一緒になった時にどうやって子ども達を馴染ませて同じように仲良くやっていくかという経験が積まれている。子ども達も保護者の意見の中にも、須加小がどこの学校に行くとしても、子どもの不安の解消のために、見知った先生と一緒に行ってほしいという意見があった。桜ヶ丘小は転校だし、これまでの交流もないという部分も考えた。今の子ども達の心の不安と安全面を考え、地域がバラバラにならないことも考えた。今の学校は学校だけでは進められない。保護者の力も地域の力も必要。今年、6総振が変わり、教育大綱も変わった。郷土に誇りを持ち未来を切り開く人材の育成ということで、行田も元々教育のビジョンがそうになっているが、故郷に生まれ育って学んで誇りを持つということから出発し、郷土愛を持たせたい。そう思うと近接していて、学校だけでなく地域でも交流のあり、近くで色々なことが一緒にできることを考えた時に、安全、心の不安の解消、地域と一緒に新しい学校を作っていけるという意味では、これまでの経緯も総合的に考えて荒木小で新しい学校を作っていく。全て平らにして、教育目標から一緒に作っていく。2つの地域と一緒に、こんな子ども達を作りたいという意味で荒木小の校舎を使った統合という思いがある。教育のこの先の展望を考えた時に、これからの子どもの将来を考えた時に、そう思っている。その上で、この先部活ができないとか教育環境がなかなか改善できないのではないかとこの部分は、小学校が決まってくれさえすれば、早急に手を入れて、スピード感を持って、先ほど6年も我慢するのかという話があったが、今ははっきりと申し上げられないが、そうではない方向で手続きを取って、審議会で考えて、やっていきたいと考えている。皆様の意見も十分に考えさせていただいた上で、地域の皆様からも伺っている色々な意見を含めて、この決断をさせていただいた。ただ、これは教育委員会の方針となる。教育委員にも協議していただい

出席者	<p>た内容である。そのため、教育委員会としては保護者や地域の理解を得ながら進めていきたいと思っている。</p> <p>見沼中の検討も早急にしてもらいたいと思う。部活動は急ぎの問題だと思う。やりたい部活がないという子どもも出てきてしまう。市内で統廃合するなり、この1、2年でやらないとまずいのかなと思う。中学も人数が減ってくると、教員の適正配置もままなくなってくるので、6年以内というわけではなく早急にしてもらわないと、人数が少ないからよく見れますではなくて、教員がいなければよく見れないと思う。その辺もよく考えてやっていただきたいと思う。</p>
安藤次長	<p>今回の意識調査で荒木小と桜ヶ丘小の希望が17対17に分かれたという点は非常に大きく受け止めている。これで、中学の再編成計画が取り組むことができるので、部活動の選択についての課題を出来る限り早く改善する方向で取り組んでいきたいと思うので、その際は皆さんの意見を伺いながら進めていきたい。</p>
出席者	<p>今、5年生なので、編入や統合をしてから1年で中学生になる。桜ヶ丘を希望して、もし、人数が少ないからバスが出ないとなると、どうしても荒木に行かなければならない状況になる。その後には中学は選択できないのか。</p>
長島課長	<p>小中一貫教育を目指して進めていきたいので、桜ヶ丘小に行った場合は長野中に進学してもらいたいという意向はある。ただ、この地区は元々見沼中の地区なので、選択できるようにするが、基本的には長野中になる。</p>
吉田部長	<p>今まで保護者の説明会の中で意見をいただいたが、長野中に通うようになった時に自転車で往復というのは大変だという声があった。はっきりとしたことが申し上げられなくて、申し訳ないが、循環バスの活用等を考えていきたいと思っている。循環バスは公共交通会議で議論して最終的にルート変更やダイヤ変更をするので、そういった所に要望して、できれば活用できるような形で働きかけをしたい。約束できることではないことは承知していただきたい。</p>
出席者	<p>中学のバスを市では出せないのはわかっているので、循環バス等を活用できればと思っている。人数が少なく、桜ヶ丘小にバスが出ないこともあるか。</p>

吉田部長	それはある。
出席者	そうすると荒木小に通わなくてはならなくなる。その後の中学校は選べるか。
長島課長	小中一貫教育の関係もあるので、荒木小へ入学された方については、その地区の中学校になる見沼中へ行ってもらう。その時に長野中を選ぶことはできない。
出席者	先ほどの教育長の熱弁はびっくりした。今までで一番熱が入っていた。今更だが、その熱を義務教育学校の時に何でやってくれなかったのか残念に思う。そもそも論だが、荒木統合を主張するなら、アンケートなんかする必要ないし、強制的にやればいい。将来中学校の再編成をやるとなると、その都度アンケートを取る流れになってしまう。それだとまとまるわけないと思っている。それだったら、教育長権限で須加小を荒木に編入させて、その後、須加が言うことを聞いたのだから外も言うこと聞いてくださいという流れでないと将来うまくいかないと思う。そもそもが子ども目線で、どうしたら子どもにより良い教育ができるかの議論がスタートだと思う。自分も色々な感情が入り混じっている。それもあって荒木でないという保護者も多数見受けられる。自分もその一人なのだが、その感情は置いておいて、須加の子ども達をどうするかといったら、納得できるとかではなくて、一番良いかという視点を大事にしてほしい。
吉田部長	アンケートの関係を話させていただく。複式学級の解消は、並行して北河原もやっている。北河原小も同じようにアンケートをやったら、南河原小16、忍小5ということで歴然な差が出ている。そうすると保護者の意向を尊重しなければならない。極端な結果が出れば、最優先で尊重しなければならないと思う。そういった判断で北河原小は南河原小への編入を教育委員会の方針を決めた。
出席者	前からアンケートをやっていたが、教育委員会は免罪符がほしいだけ。こっちの意見があればそうしようというのではアンケートをやらなくていい。地域のためではなく、子どものために教育委員会の信念にそってやってもらえばいい。どのように転ぶかわからないが、地域の皆さんに提案だが、長野中になってしまった時、通わせられない家庭もでてくるかもしれないので、地域のボランティア組織を編成して、見守

出席者	<p>りなり、送迎なりやるようにしないか。</p> <p>アンケートの話があったが、アンケートはどこでもいいではなく、指定したアンケートなのか。なぜ、北河原は忍小なのか。例えば太田東小を書く人もいる。そういうアンケートは駄目。須加は南河原小、北小、桜ヶ丘小、荒木小と指定している。そういう指定はしないで、アンケートをした方がよい。そういうアンケートは無視した方がいい。好きな所を書くアンケートならいいが、なぜ北河原は離れた忍小なのか。そういうのもおかしい。</p>
吉田部長	<p>保護者との話し合いの中で、保護者が希望している学校とした。</p>
出席者	<p>保護者は変わっていくことも考えないといけない。</p>
吉田部長	<p>本日いただいた意見は、今後再編成する中で参考にさせていただく。</p>
出席者	<p>今後の進め方はどうなるか。</p>
吉田部長	<p>教育委員会の方針ということでお知らせをした。行田市公立学校設置条例に市内16小学校、中学校8校がある。12月議会で中央小と星宮小を廃校にし、令和4年4月に忍小を新設するという承認をいただいた。今度は6月議会上程する予定だが、須加小と荒木小、北河原小を廃校とし、新たに統合した学校を新設する。北河原小は南河原小に編入なので、北河原小がなくなるという手続きになる。同時に予算案を提出する。それで閉校や開校の準備、移転の準備の予算を計上して、認められれば、どんどん令和4年に向けて進んでいく。</p>
出席者	<p>荒木小と桜ヶ丘小が半々という結果だったが、もし桜ヶ丘の方がいいという人達はどうしたらいいか。</p>
吉田部長	<p>議会で条例が通れば、どちらの学校に進学するか正式な調査をする。そこでどの学校に何人いくかが決まれば、受け入れ先の学校でクラス数を把握し、先生の確保をしていかなければならない。</p>
出席者	<p>正式なアンケートは、6月議会終了後に送付するのか。</p>
吉田部長	<p>7月を目安に考えている。</p>

出席者	<p>地域の一員としてお願いがある。義務教育学校がなくなって、すぐ複式学級解消という聞こえは良いのだが、須加小が廃校ということを知ってショックを受けた。もう少し冷静に1年間くらいは協議させてもらいたいと何回か言ったのだが、それも叶わなかった。荒木地区が統合で新しい学校を作ると話があった。義務教育学校の時も強い形で崩れたということで、荒木地区にある学校なのになぜ新しい学校にするのかという声が荒木地区からまったくでない保証はないと思う。教育委員会としてはそれを必ず説得して新校を作るという決意をここで述べてほしい。</p>
吉田部長	<p>荒木地区の学校運営協議会に呼ばれていった時も、統合でできないかという話を伺っている。保護者の意向を踏まえて最終的には教育委員会で判断すると答えた。学校運営協議会や地域の方からも色々な声が出ていて、荒木地区はかなり須加地区の皆さんに来てもらいたいと思っている。そういう部分は全く心配していない。もし決まれば協力してもらいたいと伝えてある。もし反対する意見が出て、教育委員会としてもしっかりと説得していく。</p>
鈴木教育長	<p>星宮小と中央小が統合する過程でも、中央小の名前に誇りを持っている方が地域にもたくさんいた。進修館の流れをくむ伝統の学校をなぜ閉校して新しい学校にするのかという強い意見があった。一緒になる星宮小側の保護者の切なる声もある。合同説明会の中で本当に勇気がいったと思うが、子ども達に肩身の狭い思いをさせたくない、どれだけ子ども達が不安に思っているのか、と涙ながらに保護者の方が発言した。特に規模が小さい学校側は不安に思っているけど、良い環境やたくさんの友達を作れるという希望を持って行かせてあげたいから、是非とも同等でという意見があつてから、流れが変わった。中央小もそれなら一緒に同じ目線で新しい学校を作っていこうという風に流れが変わって、円滑に進んでいる。中央小の説明会で新しい学校を作っていこうと何度も繰り返し申し上げていた。荒木小の説明会が来週あるが、そちらでも話はしていく。言われれば学校運営協議会にも行って、今皆さんに話した内容を伝えてくるし、子ども達や保護者の不安も伝えてくる。統合という形で反対運動が起こったとしたら、食い止めて、計画を進めたいと考えている。</p>
出席者	<p>何十年か前に公民館で教育委員会の部長と話をした時に、そのころは須加小も200人を欠けるくらいだったが、統合問題の話題の中で、「荒木、須加、北河原だけでなく、北小もいれればいい」と言ったら、その部長は「北小は関係ない」ということで終わった。私も説明会に3回出</p>

	<p>席しているが、今回は荒木も大分入っている。前回までは、荒木の話が1つもなかった。桜ヶ丘小、南河原小、北小の中で意向を決めてもらえばバスで送迎するという話だったが、今日は荒木小と言っている。ずいぶんいい加減な話をしている。わざわざ合併しなくても、もっと少ない学校もあるから須加小を残すべき。複式学級でもできないことはない。</p>
吉田部長	<p>これまでも荒木小を外した議論をしたことはなかった。保護者の皆様の話し合いの経過として地域の皆様に報告させていただいたが、間違いなく荒木小は必ず入っていた。</p>
出席者	<p>今回、荒木小に統合というのは決定で、アンケートで半数が桜ヶ丘小を希望していて、希望すれば桜ヶ丘小に行ってもいいという話だが、最終的なアンケートを取るのか。</p>
長島課長	<p>荒木小にそのまま行くか、桜ヶ丘小を希望するかは、6月議会を通ったら、7月頃に最後の調査をしたいと思う。</p>
出席者	<p>そうすると、今は荒木と桜ヶ丘が半々の意見だが、7月まで間が空くので皆さんが話し合ったりして、その時点で変わることもある。その場合、割合が逆転したらどうなるか。</p>
長島課長	<p>桜ヶ丘小を希望する人が多くなったとしても、今回の方針の荒木小を通学区域として指定し、桜ヶ丘小を選択できることは変わらない。</p>
出席者	<p>万が一、荒木の方が凄く少なくなってしまうのか。</p>
長島課長	<p>現在はその形を予定している。</p>
出席者	<p>もしそうなった場合、須加小自体もそんなに人数がいらないのに、半分以下の人が荒木小に統合されても、複式学級の解消にはならない気がする。</p>
長島課長	<p>現在の荒木小を考えると、今すぐ複式学級が起きるということではないと思う。</p>
吉田部長	<p>新校を須加地区の指定校として設定するので、できるだけそこに進むような形を考えていただければ、ありがたい。</p>

出席者	<p>この結論は日程ありきですかと前に聞いたことがあるのだが、日程ありきではないと答えた。まさに今、日程ありきで進んでいる気がする。先ほど地域の方から1年かけないと結論出ないと話があった。</p>
吉田部長	<p>今までも令和4年4月に向けて進めるとしていたので、日程ありきではないという説明はしてなかったと思う。</p>
出席者	<p>話し合いを進めていく中で、決まらなければ伸びることもあると話され、その部分が日程ありきではないということだと思う。今、色々な話があり、荒木小か桜ヶ丘小のどちらに行くか迷っている人がいる中で6月議会にかけられるのか。</p>
吉田部長	<p>臨時の教育委員会でも決定したので、これで進めたい。</p>
出席者	<p>それはあくまで教育委員会としての方針であって、須加地区としてどうしていきたいか出ていない。だから、議論が済んでいないと思っている。議論が足りないとか須加小を残したいとかどっちにしたらいいかわからないとか、色々な議論がこの中でもあるのに、6月議会にかけて無理矢理決定し、進めようとしているようにしか見えない。</p>
吉田部長	<p>これまでも、義務教育学校が白紙になった時から、令和4年4月の複式学級の解消に向けて、保護者や地域と色々な話をしてきた。そのため、令和4年4月に向けて、このまま進めていきたい。</p>
出席者	<p>教育委員会としては、須加地区の方々とは議論をし尽くしたと考えているか。</p>
吉田部長	<p>保護者の皆様とはしっかりしてきたと考えている。地域の方々には、どちらかと言えば報告となってしまっていると思うが、教育委員会の方針ということで理解いただきたいと考えている。</p>
出席者	<p>今初めてお願いしたが、それでは議論をし尽されていないということではないか。荒木も桜ヶ丘もある中で、数が逆転したらどうするかという話もあったが、そういうことが須加地区の中で何も決まっていない。この結果を受けて、これから地区の中でどうするかが話されると思う。それもせずに、これで決定では乱暴すぎる気がする。</p>

吉田部長	<p>これまでも話をさせていただいたと思う。</p>
出席者	<p>それでは、須加地区でこの話し合いをする時間がほしい。そうすれば先ほどの質問も解消する。話し合いをしたら荒木小に行く人が凄く減るかもしれない。</p>
吉田部長	<p>これで進めさせていただきたい。</p>
出席者	<p>初めの頃は統合するとなったら、皆で一緒に行って、他の学校に行く場合は各自送迎してくださいという話だったので、統合になれば皆でそっちに行こうかなと考えていたのだが、今の話を聞いているとアンケートをして、桜ヶ丘小の方にも人数が多ければスクールバスが出るという話もあり、そうなると考えが変わってきてしまう。自分で送迎するのは難しいが、バスを出してくれるならそっちに行こうかなという家庭もあると思う。最初の頃と話が変わっているのが悩んでしまう。</p>
吉田部長	<p>そこは申し訳ないと思う。総合教育会議の中で市長から、できれば両方の皆さんの考えを尊重したいという意見の中で、可能であればということになる。やはりバスを回すとなると経費がかかるので、どこで切るかは今後検討していきたい。</p>
出席者	<p>桜ヶ丘小から長野中を選んだ場合でも、人数がある程度まとまれば、バスを検討すると言っていたと思う。それもあったので、保護者の気持ちが桜ヶ丘に傾いた部分もあったと思う。須加公民館の説明会で、正式な話ではないが、検討の余地があるという風な言い方だったと記憶している。ざっくりばらん話の中でそういった話が少し出た。それを出してしまうと、出るならそうなる。前回の説明会では、バスは出ないとなったので、荒木小の人数が増えたと思う。今回、ある程度人数がまとまれば桜ヶ丘にバスを出すという話が出てくると、またアンケート結果が変わってくる。そうした場合、最終的な意向調査の時に、可能性として荒木小が0となることもないとは言えないと思う。そうなった場合どうするのか。保護者だけの話し合いの場を設けてほしい。それがないとバラバラになる。一緒に行ってほしいのであれば、全員が納得できないにしても、保護者の中だけで話し合いをすれば、ある程度集約して、「それなら仕方ないから荒木にしようか」「桜ヶ丘にしようか」となると思う。アンケートだけだと数字だけしか見えない。そこをもう少し検討してもらいたい。それもあるので1年伸ばせないかという事だと思う。</p>

吉田部長	<p>中学のバスは出さないということで話はしていたと思うし、今回のアンケート用紙の中でもその旨は記載している。中学校のバスは考えていない。保護者の中での話し合いについてだが、12月から話し合いをしてきた中で、おそらく仲間内で話し合いをされてきていると考えている。そのため、今回のアンケートの結果が出てきたと思うので、このまま進めたいと思っている。</p>
出席者	<p>保護者の中で話し合いがされていないから、こんなに割れていると思う。それは解釈の違いなのか。保護者の中である程度話ができているということだが、それは何人かずつで限定的な世間話的なものだと思う。そこだけで終わってしまっているから、割れているのだと思う。かなり的人数が集まって話し合いをして、集約することができないと、最終結果で割れてしまうと思う。そうすると、先ほどの地域の方の話のように一本化しないと筋が通らないという話になってしまう。</p>
吉田部長	<p>これまでも、スケジュール感も伝えて、進めてきた。そういった中、仲のいい方同士で話し合いをして、その結果がこれだと思っているので、この結果のとおり進めさせていただきたいと思う。</p>
出席者	<p>私の勝手な思い付きなのだが、須加小の保護者はそんなに多くないので、集めることはできると思う。おそらくこの体育館を使っても密にはならないと思う。そこからやらないと割れたままで、確実に揉めると思う。</p>
出席者	<p>一番大切なことを教育委員会は言ってしまった。人数が多ければ桜ヶ丘にバスを出すと。須加小を残してもらいたいというのが一番強いと思うが、それがなくなれば、ここが一番へき地なので保護者は町うちに行きたいと思う。だから、荒木小に決めたらそうしないといけない。バスは出さないで、好きに行ってくださいと言えればいい。そうしないと大変になる。議会で新しい校名にして、全員が桜ヶ丘になってしまえば、大変な話になる。それは教育委員会として筋を通さないと駄目だと思う。荒木は須加が来れば新しい校名にするとなっている訳だから、逆になったらどうするのか。中学になった場合、長野中は遠い。新郷境もあるし、防犯上のこともあるので、親の送り迎えになってしまう。そういう事も考えて、近い学校同士で統合するのが一番いいこと。今の保護者はどんどん変わっていく。例えば、北河原小も南河原小との合併が反故になった。でも、保護者が変わり、編入でもいいから南河原小でいいとまとまった。保護者はどんどん変わっていくという考えをもって、ベタ</p>

吉田部長	<p>一な考えをしないと失敗する。今の話だと、おそらく桜ヶ丘が多くなる。そういうのは無しにして、土下座してでも荒木にお願いしますとしないと大変な話になる。</p> <p>教育委員会としては、指定するからにはそこに進んで欲しいという思いでいる。ただ、何人ならバスを出せるという所まで検討していないが、市長の思いもあるので、そこも考えていかなければならないと思う。ただ、人数が少ないのにバスを回すことはできないので、ある程度まとまらないと無理だと思う。</p>
出席者	<p>次に中学に上がる子が6人いるが、みんなで見沼に行きたいという意見があった場合、小学校に関係なく、見沼中に行ってもいいか。</p>
長島課長	<p>令和4年4月に中学校に上がる子については、見沼中を希望していただくのは可能となる。</p>
出席者	<p>ないと思うが、逆に長野中に行きたいとなったらどうか。</p>
長島課長	<p>荒木小の区域は見沼中なので、原則は見沼中になる。ただ、令和4年4月は選択できるので、長野中にも行ける。</p>
出席者	<p>多分大丈夫だとは思う。6人の中には下の子がいる子もいる。下の子が桜ヶ丘を選んだら、中学校は基本長野中になると思う。その場合、見沼学区だから見沼中も検討すると言ったと思うが、兄弟で別の中学になるのは親としては考えづらい。兄弟の場合に融通をきかせて、上の子が見沼中だから下の子も見沼中という許可を確実に出してほしい。本人しただいだが、別々になるのは困る。</p>
長島課長	<p>現在も兄弟がその学校に行っているからという理由で、その学校へ行くことはやっているの、認める方向で進めたい。</p>
出席者	<p>来年4月に中学校に上がるのだが、個人的には市長の意向汲んで話をされているのはありがたいと思う反面、そこはあまり表に出さなくてもよかったと思っている。他の方も言っているが、私たちには絞って1校と言ってもらった方が良かった。私の感覚では、私が未就学児の保護者の立場であれば、やはり桜ヶ丘に行きたいと思ってしまう。執行部をしていて感じたのは、例えば桜ヶ丘に行く時に車で行けないとか、運動会でバスを出すという話があったと思うが、親が学校に行く機会が多くな</p>

	<p>ればなるほど、現実的には大変だと思う。ただ、荒木になったからと言って、駐車場の数は限られていると思う。その辺りの配慮が大事だと思う。須加から見沼中の距離ですら、雨の時は送ってもらっている子が半分くらいいる。そう考えると、皆が長野中まで送れるかという、家も絶対無理なので、そこも考えていかないといけないと思う。今の6年生6人は「皆と同じ所に行くんだ」と言っているの、色々な経緯で桜ヶ丘小になった時に、長野中でなくて見沼中を選ぶことになると思う。その申請を書く時に「いや、長中で」ということは無しにしてほしい。今、話をしている方々は、ちゃんと話が出来ていると思っているのだが、会社もそうなのだが、トップダウンがなくて、下の方に意見が通じていないこともあると思う。教育委員会に話に行った時に、下の方にも話が通じている状況を作っていただきたいと思う。</p>
長島課長	<p>通学をする学校の不安があるので、情報を共有して、皆様に同じ話ができるように努めていきたい。</p>
出席者	<p>一口に須加と言っても下中条もあり、東西に広い地区になる。家庭の事情もあると思うので、須加小の保護者で話し合いを設けても意見が一致することは難しいと思う。意見交換の場が必要であるという意見が多ければ、今度のPTA総会とかの機会を利用して、話し合いの場を設けるのは非常にいいことだと思う。あと、条件がコロコロ変わるの是非やめてほしい。保護者や地域の意見をくみ取ってくれるのはありがたいことだが、最初に提示された条件で悩み抜いているので、要望をそちらで話し合いをして、はっきり確定してから提示してもらわないと、こちらでもまた迷ったり悩んだりしてしまう。</p>
吉田部長	<p>迷わせるようなことになってしまい申し訳ない。教育委員会としては、指定校は荒木小との統合後の新校を第一に考えている。是非、そちらの進学を検討してもらいたいと思う。</p>
出席者	<p>廃校、複式学級の解消は、須加地区の民意ということで決定しているのでいいか。</p>
吉田部長	<p>これは、教育委員会、行田市の方針として進めさせていただいている。</p>
出席者	<p>民意が入っていない状態で決定したということか。</p>
吉田部長	<p>これまでも説明をしてきたことと、義務教育学校の時からそういう部</p>

出席者	分でお話をしてきたことで、一定の理解があると考えている。
吉田部長	民意も入っているということでいいか。
出席者	踏まえている。
出席者	令和4年4月に入学するのだが、保育園で友達と話す中で、「自分は〇〇小」と言い出しているが、自分の子供はまだ言えない。何月に自分の子供が行く小学校が決まるのか。
長島課長	7月の意思表示で決定になる。
出席者	<p>昨日、今日始まったことではないので、教育委員会も大変だと思う。複式学級の解消に関する説明会を続けているが、令和2年12月のPTAの意見交換からして、意見交換でなくて教育委員会の意向を伝える会議という風に解釈できる。つまり、PTAの意見を吸い上げるというのでない。須加小の子供を持つ親御さんが複式学級を解消してほしいと教育委員会にお願いしたのか。そんなに解消してほしいと言っている人は聞いた事がない。複式学級は全国にいくつあるのか。今まで、何十年と複式学級を全国でやってきている。この複式学級をやった時のデメリット、メリットがどのくらいあるのか。あるからこそ、複式学級を解消することで遮二無二須加小の保護者にマジックをかけているようなもの。廃校を頭に刷り込んで、洗脳して、「学校がなくなるからどうする」と言われると須加地区は素直な人が多いから、「どうしようか」と考え、桜ヶ丘が良いという声を一番多く耳にしている。今日になって、荒木に決定みたいなことを聞いたが、荒木の方から須加小を寄こしてほしいと要望があったのか。それでコロッと変わったのではないか。アンケートの結果は桜ヶ丘小が1人多い。でも、近くがいいから荒木小になった。上位2校の両方にバスを出すと耳にした。ここに来て1校に変わった。前回も言ったが、学校をバラバラにすると地域の崩壊が起きる可能性が十分にある。コミュニケーションが取れなくて、体協や自治会などの考え方がバラバラになってしまう。今の話を総合すると、来年4月からでは時期尚早だと思う。せめて、1、2年。須加地区の皆さんがこうしてほしいという要望書が出す方が望ましいと思う。教育長が1月に出した複式学級の解消に向けてという文書にも話し合いをしながら決定していくと書いてある。アンケートは桜ヶ丘が1人多い、でも荒木小に決定するとなった。意見を聞いたが決めるのは教育委員会となっている。これは保護者が決めることなのではないか。保護者の意見を聞くと、桜ヶ</p>

<p>吉田部長</p>	<p>丘と荒木がマチマチなので、ここで結論を出すのは時期尚早だと思う。もう少し先に延ばしてほしい。まして、コロナで密にならない方がいいと言っている。統合したら密になるので時間をずらした方がよい。むしろ少人数学級でやってきて、少人数の方がいいと思っている子どももいる。コロナが終息するまでは、じっくり時間をかけてほしい。</p> <p>保護者との話し合いの中で、保護者の意見を伺いながら、最終的には教育委員会が責任をもって判断させていただくと話をしてきた。実際、保護者の中からは、一刻も早く複式学級解消してほしいという声もある。子ども達がどんどん成長していく中で、少しでも前に進みたいという方もいる。子ども達のために、是非、協力をいただきたいと思う。</p>
<p>司会</p>	<p>5 閉会</p>